

Twitter上の感情を考慮した顔文字推薦手法

甲南大学 灘本研究室B4 猪野 稚香子

背景



一方で

これまで顔文字を利用することがなかったユーザ

顔文字の使い方がよくわからない、使いにくいと感じていると考えられる



目的

ツイートの文の感情に基づいて顔文字を推薦する

ユーザがTwitter上でのコミュニケーションを円滑に進めることができる



提案手法



- 感情軸は10軸
- 機械学習を取り入れる → 短時間で大規模なデータを扱う

顔文字の役割

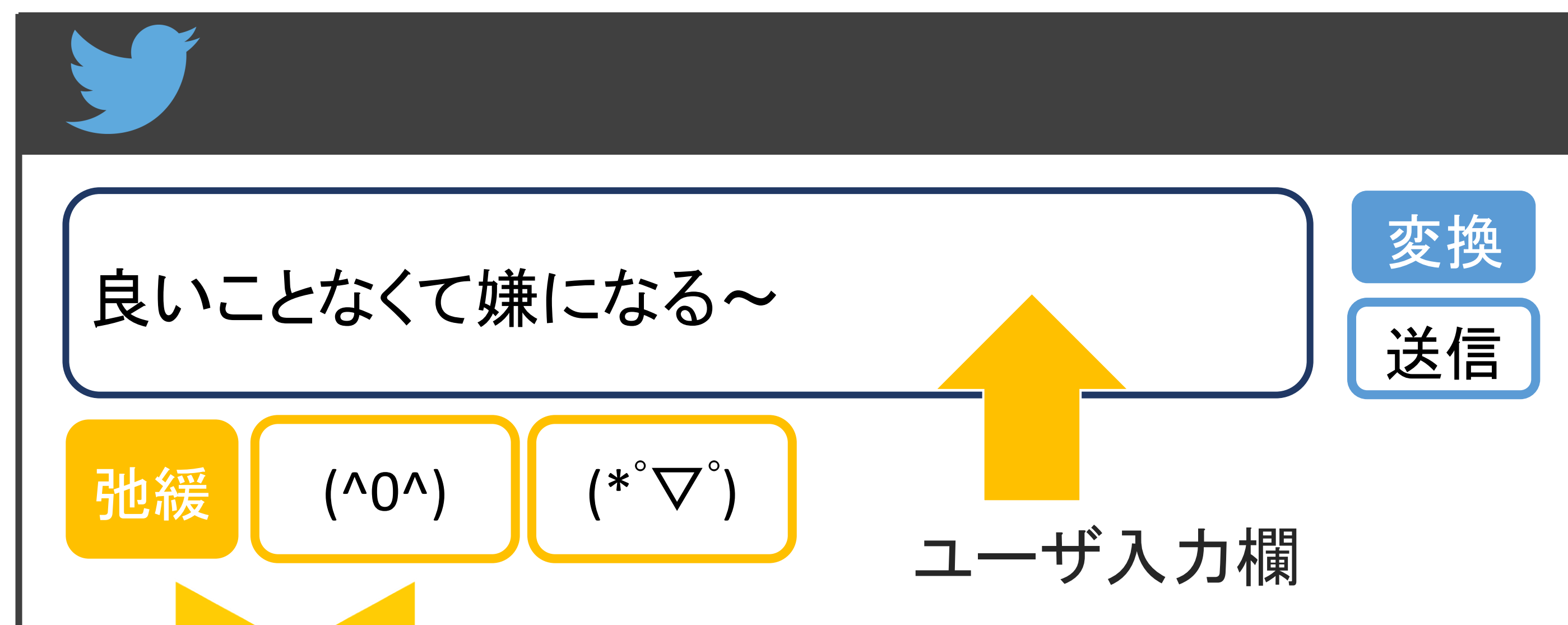
- 強調: 顔文字が文の感情を強めている
- 付加: 文の感情がないときに顔文字の感情が付加される
- 転換: 顔文字が文の感情を転換する
- 弛緩: 顔文字が文の感情を和らげている



※Yuki Yamamoto, Tadahiko Kumamoto and Akiyo Nadamoto "Multidimensional sentiment calculation method for Twitter based on emoticons" International Journal of Pervasive Computing and Communications, Vol. 11 Iss: 2, pp.212 – 232, 2015.

Simeji(日本語入力アプリ)との違い

- ・Simeji: 単語を入力し、顔文字に変換する
- ・提案手法: 文を入力し、文の感情を計算、顔文字を推薦する



感情値に合う顔文字を使用する候補として表示
 「良いことなくて嫌になる～」=強いnegativeな感情

文の感情を弛緩する顔文字を推薦

今後の課題

- ツイートの収集
- 感情語辞書と顔文字のマッチング
- 感情値の計算方法の見直し
- 機械学習の取り入れ方について